30 年度

債 務 負 担 行 為 見 積 書

局名　教育局　　所属名　教育施設課（直通　045-210-8120）　　（単位　千円）

事項	高等学校仮校舎借上事業費	

	限度額	前年度末までの支出(見込)額		当該年度以降の支出予定額		左の財源内訳			
						特定財源			一般財源
		期間	金額	期間	金額	国庫支出金	県債	その他	
見積額	9,071,246		－	平成30年度～平成35年度	9,071,246	－	－	－	9,071,246
査定額	7,600,326		－	平成30年度～平成35年度	7,600,326	－	－	－	7,600,326

事業概要等

1　事業の概要
(1) 目的　生田高校他12校の耐震補強工事を行うにあたっての工事期間中の学習環境維持する。
(2) 内容　仮設校舎の設置、リース及び解体を行う。

2　債務負担行為設定理由
仮設校舎の設置、リース等及び解体に６か年の期間が必要であることから、債務負担行為を設定するものである。

3　スケジュール及び限度額の積算内訳
(1) 生田高校の仮設校舎（リース、解体）
平成30年度～平成31年度　　設定限度額　　97,392千円

(2) 平成31年度耐震補強工事着工の12校（厚木、鶴嶺、平塚工科、鎌倉、小田原城北工業、茅ヶ崎西浜、麻溝台、秦野、大和、厚木商業、伊志田、横浜明朋）の仮設校舎

平成30年度～平成31年度	仮設校舎設置等	4,772,170千円
平成32年度～平成34年度	仮設校舎リース等	2,483,012千円
平成35年度	仮設校舎解体等	247,752千円
	設定限度額	7,502,934千円

合計
(1) ＋ (2) ＝7,600,326千円

【調整の内容】
所要経費を調整のうえ、計上。